

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月31日
住 所 加須市割目173番地
県内企業等の名称 株式会社大熊電気工事
代表者役職氏名 代表取締役 大熊 順一

株式会社大熊電気工事はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「確かな技術が安全を作る」に基づき、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社内全体が誠実に事業活動を取り組むことによりSDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	ペーパーレス化を推進し、紙資源・印刷資材の削減を目指す。また、電気使用量の削減に取り組む。 <(現状値)2023年の数値> ①コピー用紙枚数:37,200枚/年 ②電力使用量:5,181kwh/年	<2030年に向けた指標> 2023年比 ①30%削減 ②10%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2023年比 ①10%削減 ②5%削減
社会	地域の福祉活動に貢献する為、会社の利益の一部を赤い羽根募金に寄付する。 <(現状値)2023年の数値> 募金額:0円/年	<2030年に向けた指標> 募金額:60,000円/年 <取組開始3年後に向けた指標> 募金額:30,000円/年
経済	社員に対する啓蒙活動に加え、働き方・やすみ方の見直し、業務効率化を推進し、年次休暇取得日数の増加を目指す。 <(現状値)2023年の数値> 年次休暇平均取得日数:5日	<2030年に向けた指標> 年次休暇平均取得日数:10日 <取組開始3年後に向けた指標> 年次休暇平均取得日数:7日

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。